

講正学舎のご案内

講正学舎は、東京の大学や予備校に進学する嶺南地方出身者等の経済的負担を減らし、勉学に専念できる環境を整備することを目的とした男子学生寮です。

学舎の運営は、財団法人雲浜奨学会（理事長・川瀬仁司氏（東京美浜会会長））が国の許可を受けて行っています。

建物は、設備の良い近代的なマンション形式の学生寮で、都心はもとより、多摩地方にある大学への通学にも交通の便利な場所にあります。

郷里の学生寮として気心の知れた人が多いこの講正学舎への入舎をお待ちしています。



※講正学舎は、京王線明大前駅から徒歩5分です。

講正学舎 外観

●募集人数 5人(室)

●申込方法

1月10日から一般入試合格者を対象に応募受付を開始しています。詳しくは講正学舎ホームページをご覧ください。

●施設内容

・建物 鉄筋コンクリート造
地下1階地上4階(エレベーター付)
・寮室 合計27室
（全て個室、ワンルーム マンション形式）バス、トイレ、台所、クローゼット、エアコン、ベッドを完備

※お問い合わせ先

財団法人 雲浜奨学会 講正学舎
東京都世田谷区松原2-34-6
TEL・FAX

03-33327-7800

ホームページアドレス

<http://www5.ocn.ne.jp/~unpin>

佐竹良三郎奨学育英資金

佐竹良三郎奨学育英資金（奨学金）は、（故）佐竹良三郎氏のご厚志により平成14年9月に創設され、大学生に学資を貸し出すものです。奨学金を希望される方は、申し込み条件、返還方法等をお問い合わせの上、お申し込みください。

●出願資格

町内に住所を有している方の子弟で、大学（短期大学・大学院を除く）に在籍しているか、または入学見込みの方のうち、特に優れた資質を有しながら、経済的理由により著しく修学困難な方

●貸付金額

月額 40,000円以内（無利子）

●募集人員

7人まで（採用については町教育委員会でご検討します）

●貸付期間

奨学生として採用された年の4月から卒業するまでの標準修業年限

●出願期限

平成20年4月11日（金）までに申請書等を町学校教育課に提出してください。

※お問い合わせ先

町教育委員会事務局 学校教育課
（担当：浅妻）
☎ 32-6708

第9回美浜町花づくり講習会

町では、町民の皆さんの花づくりへの関心を高め、花いっぱいまちづくりをめざして、花づくり講習会を開催します。



日時 2月23日(土) 午前10時～正午

会場 福井県園芸試験場(久々子)

内容 「楽しい花づくり」講義と実習(寄せ植え)

講師：岩本 昭夫氏(福井県園芸試験場 園芸振興相談員)

受講料 1,000円(実習材料代・講習会当日ご持参ください)

対象 町内在住の方 定員 50人(先着順)

申込受付期間 2月1日(金)～2月15日(金) 定員になり次第締め切ります

※お申し込み・問い合わせ先 町商工観光課 (担当:山下) ☎32-6705 FAX32-6050

全国瞬時警報システム「J-ALERT」で

国民保護関連情報も放送されます

町では、昨年7月1日から全国瞬時警報システム「J-ALERT」の運用を開始しています。

これは、時間的余裕のない事態に関する緊急情報を、国が直接人工衛星を通して町に送信し、各集落に設置されている防災行政無線（ラップ式）を自動起動して住民の皆さんに瞬時に伝達するものです。

当初は、地震が発生した場合の震度速報（震度5弱以上）や緊急地震速報（震度5弱以上）、津波警報（大津波警報、津波警報）を自動放送することにしていましたが、2月1日からは弾道ミサイル情報等の国民保護関連情報も本町の防災行政無線から放送されます。

なお、これらの情報は、全国の情報すべてが放送される訳ではなく、本町に関係する場合のみ放送されますのでご注意ください。

● 防災行政無線から流れる情報

- ・ 緊急地震速報
（本町で震度5弱以上の地震が発生すると推定された場合）
- ・ 地震津波情報（震度速報）
（本町で震度5弱以上の地震が発生した場合）
- ・ 地震津波情報（津波予報）
（福井県に大津波警報、津波警報が発令された場合）
- ・ 国民保護関係情報
ゲリラ、航空機、弾道ミサイル、大規模テロ等の対象地域として指定された場合

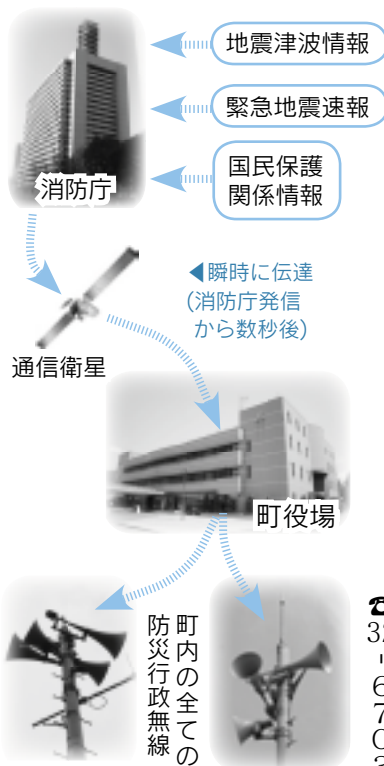
※いずれの場合も自動放送される地域は国（消防庁）が指定します。

※現在、県内では越前市でもこのシステムを運用しているほか、県庁でも情報の受信を行っています。

※お問い合わせ先

町住民安全課（担当：片山）
☎32・6703

J-ALERTのイメージ



年金 ニュース

大切な年金記録を届けます。

住所変更の手続きを忘れていませんか？

「ねんきん特別便」は社会保険庁にお届けいただいている住所にお送りするため、住所変更の手続きがお済みでない場合、被保険者のお手元にお届けすることができません。

住所の変更・訂正はご自身による手続きが必要となりますので、お手数ですが手続きをお願いします。

▼ 国民年金に加入している方は、お住まいの市町村役場の国民年金担当窓口へ

▼ 厚生年金に加入している方やその配偶者の方は、勤務先の社会保険担当者へ

▼ 年金を受給されている方は、お近くの社会保険事務所へ

年金相談は

「ねんきんダイヤル」へ

☎0570・05・1165

〈月々金曜日〉

午前8時30分～午後5時15分

※ただし月曜日（月曜日が休日）のときは火曜日）は午後7時まで

〈第2土曜日〉

午前9時30分～午後4時

〈IP電話・PHSからは〉

☎03・6700・1165

厚生年金特例法について

厚生年金保険料が給与から天引きされていたにもかかわらず、事業主から保険料の納付や資格などの届出がされていない方に年金をお支払いする法律ができました。この法律の成立により、厚生年金保険料の給与天引きがあったことが年金記録確認第三者委員会認定されたときは、年金記録が訂正され年金額に反映されます。

詳しくはお近くの社会保険事務所または「ねんきんダイヤル」までお問い合わせください。

※お問い合わせ先

福井社会保険事務局 敦賀事務所

☎23・9904

「ねんきんダイヤル」

☎0570・05・1165



一年で一番寒さが厳しい季節ですが、センターであたたかいひとときをお過ごしください。
今月も子育て中の皆さんの多くのご利用をお待ちしています。

～2月の催しのお知らせ～

●食育についての講演会 パート②

11月に実施したところ、参加者の皆さんから好評だった二州健康福祉センターによる食育についての講演会を実施します。

子どもたちも楽しみながら参加できる内容の講演会と、美浜町食生活改善推進員の皆さんによる手作りおやつを試食があります。

日時：2月22日(金)午前10時50分～11時30分

場所：はあとびあ すこやかひろば

※参加希望の方は申し込みが必要です。2月15日(金)までに、電話または当センター来所の際にお申し込みください。

～保育園体験参加者募集～

未就園児とその保護者を対象に保育園体験を行います(同伴される保護者はどなたでも結構です)。当センターまたは、みずうみ保育園にある申込書でお申し込みください。

「親子で雪遊びを楽しみましょう！」
「保育園の給食をみんなで食べてみましょう！」

日時：2月14日(木)

午前10時～正午

場所：みずうみ保育園(久々子)

定員：先着子ども20人と
その保護者

申込期間：2月1日(金)
～8日(金)



子育てに関する情報は、子育て支援センターだより「さくらんぼ」2月号をご覧ください。



お問い合わせ先

子育て支援センター ☎32-0192

レイクヒルズ美方病院便り

レイクの丘

排尿障害について

「尿が出にくい」「よく出る」「尿が出にくい」ことは正反対ではなく実は同じことの裏表という場合がよくあります。排尿効率という観点で膀胱の状態を考えると少しわかりやすくなります。

つまり、膀胱に充分尿をためることができて、勢いよく排尿するというのが効率のよい排尿です。

逆に、膀胱に充分尿がためられなくなったり、排尿の勢いが悪くなると薬で補う必要が出てきます。このような変化は膀胱炎や膀胱結石、膀胱癌など色々な膀胱の病気でほぼ同じ症状になります。

膀胱はいわば、筋肉の袋で伸び縮みするようにできていますが、加齢を言めたさまざま原因により伸び縮みしない組織が筋肉内に増えてきます。のびない：充分尿がためられない、縮まない：尿が勢い良く出ない、つまり、「尿が出すぎる」「尿が出にくい」が同時に起こります。

膀胱の伸び縮みの他に、尿意を感じるセンサーにも異常が出ます。センサーが過敏になると、少ししか尿がたまっていないのに尿意を強く感じ、センサーが鈍感になると、排尿後に尿がまだたくさん残っているのに気付かないということになります。センサーが過敏になりすぎるとトイレに着くまでに尿が出始めてしまう、切迫性尿失禁ということになります。この切迫性尿失禁に対しては内服薬が有効である場合があります。

「尿が出すぎない」という訴えだけでは難しいのですが、膀胱炎を合併しているのか(検尿)、残尿が多くないか(超音波残尿測定)等の検査により膀胱の状態が推定できれば有効な薬が見つかることも少なくありません。

頻尿は気にしないようにしなさいと言われますが、検査をすれば膀胱に何らかの異常があるものです。お困りの方は一度検査を受けられることをおすすめします。

レイクヒルズ美方病院

泌尿器科医師 塩山 力也

2月の整形外科診療日

- 2月の整形外科の診療は、
- 4日(月)・6日(水)
- 7日(木)・8日(金)
- 13日(水)・14日(木)
- 18日(月)・20日(水)
- 21日(木)・22日(金)
- 27日(水)・28日(木)
- に行います。

※お問い合わせ先

レイクヒルズ美方病院

☎45-1131



まち ウォッチング

写真を中心に身近な出来事をお知らせします。

安全安心のまちづくりをめざして

美浜消防団出初式



1月6日に、美浜消防団の出初式が美浜消防署周辺を会場に行われました。式では、耳川河川敷で全六分団による一斉放水が行われた後、団員142人、消防車両15台による分列行進が役場横の道路で行われました。

その後、消防署裏で観閲式が行われ、団員らが敦賀美方消防組合副管理者である山口町長の観閲を受けられました。

町内小中学校でのエネルギー環境教育の
取り組みが評価される

エネルギー教育特別奨励賞を受賞



伝達式でトロフィーを授与される山口町長

平成18年度からエネルギー環境教育を推進している本町が、エネルギー教育賞表彰式(電気新聞主催)で特別奨励賞を受賞し、12月21日に町役場で伝達式が行われました。

今回の受賞は、町が小中一貫のエネルギー環境教育カリキュラムを策定し、全小中学校で取り組む全国でも例がない活動として評価されたものです。

山口町長は、「今回の受賞を励みに、今後も統一したカリキュラムに基づいて町全体で進めていきたい」と話されました。

町の小中学生が公開授業に参加
教師のための

エネルギー環境教育実践セミナーin北陸

(経済産業省資源エネルギー庁主催)

1月12日に、「教師のためのエネルギー環境教育実践セミナーin北陸」が福井大学で開催され、弥美小学校4年生と美浜中学校1・2年生を対象にした公開授業が行われました。

このセミナーは、学校の先生たちがエネルギーや環境についての授業の指導方法を学ぶことを目的に開催されたもので、日本初となる小中一貫のエネルギー環境教育カリ



キュラムを策定した本町の小中学生が生徒役として招かれ実施されました。

会場では、エネルギー環境問題の専門家を講師に、弥美小児童の教室ではビンゴゲーム形式で省エネを考える授業が、美浜中生徒の教室では実験による電気の仕組みを学ぶ授業が行われ、大勢の教員らが見学する中、児童生徒は、エネルギーや環境の問題について興味を深めていました。